

安曇野市教育委員会 5 月定例会会議録

日時；平成25年5月24日（金）午後1時

場所；コミュニティー消防センター

出席者

教育委員：委員長 須澤真広、職務代理者 望月正勝、委員 内田洋子、委員 宮澤豊弘、教育長 丸山武人

事務局：教育次長 北條英明、学校教育課長 下里利行、学校給食課長 高橋正光、社会教育課長 赤羽孝明、文化課長 三澤良彦

書記：学校教育課総務係長補佐 古幡彰、教育総務係 宮下果奈

◎開 会

教育次長 それでは、安曇野市教育委員会 5 月定例会を始めたいと思います。

須澤委員長、ご挨拶をお願いいたします。

委員長

〔委員長あいさつ〕

◎協議議案

教育次長 それでは、協議議案を委員長、司会進行でよろしくお願ひしたいと思います。

委員長 分かりました。

それでは、3の協議議案に入らせていただきます。

◎協議議案第1号 後援・共催依頼について

委員長 協議議案第1号 後援・共催事業について、文化課、社会教育課よりご提案をお願いいたします。

文化課長・社会教育課長

〔資料説明〕

- No. 4 5 第49回彫刻展 彫刻展の会より後援申請
- No. 4 8 第23回 信州安曇野薪能 信州安曇野薪能実行委員会より共催申請
- No. 5 1 あづみのアクターズアカデミア 卒業記念発表会
あづみのアクターズアカデミアより後援申請
- No. 5 3 少年少女絵画教室及び第8回高橋節郎賞少年少女安曇野の風景画展
安曇野高橋節郎記念美術館友の会より共催申請
- No. 6 3 講演会「7ヶ国語で話そう。」
一般財団法人言語交流研究所ヒップファミリークラブより後援申請
- No. 6 4 穂高神社写真コンテスト 穂高神社より後援申請
- No. 6 6 県民スポーツフェスティバル
県民スポーツフェスティバル実行委員会より共催申請
- No. 6 7 安曇野市民 豊科ゴルフ大会 豊科地域体育協会より共催申請
- No. 7 2 本場仕込みのアルゼンチン・タンゴ～平田耕治と仲間たち
株式会社ア・ラ・ゼウスより後援申請

〔共催申請4件、後援申請5件について審査〕

全て異議なく承認された。

委員長 それでは、1号議案、以上とさせていただきます。

◎協議議案第2号 後援・共催依頼について

委員長 引き続きまして、協議議案第2号でございます。文化課、社会教育課よりご提案をお願いいたします。

社会教育課長・文化課長

〔資料説明〕

- No. 7 4 第68回国民体育大会バドミントン競技長野県一次予選会
中信地区バドミントン協会より後援申請
- No. 7 5 絆サマーコンサート 信州大学教育学部97年度卒業生より後援申請

〔後援申請2件について審査〕

全て異議なく承認された。

委員長 それでは、ご提出いただきました2つの協議議案、終了いたしました。

以上でよろしいでしょうか。

ありがとうございました。

それでは、協議議案は以上とさせていただきます。

◎報告事項

(1) 後援依頼の教育長専決処分の報告について

委員長 引き続きまして、4番、報告事項へまいります。

では、(1) 後援依頼の教育長専決分の報告について、資料2ということでございます。

お願いいたします。

社会教育課長・文化課長・学校教育課長 [資料読み上げ]

委員長 ありがとうございました。

71番に至るまで何件かございました。ご検討をお願いしたいと思います。教育長専決でございますので、ご報告いただいたということでございます。

委員の1人として申し上げますのは、市の施設を使っておりますので、市の施設を使うのにふさわしいものであるかどうかという点の1つは、主催者、それから、講演なら講演の講師、それから、有料のものと無料のものがございますので、有料の場合は後援するにふさわしい額になっているのかどうかといったところがあるかと思えます。過去承認でございますので、今私が申し上げた分は多分問題なろうかと思いますが、時に変わっている場合もございますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ご報告いただきました1番、特にご質問なければよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

委員長 では、終わりにしたいと思います。

(2) でございますが、平成25年児童生徒の区域外通学者について、それから、(3) 教育長報告につきまして、非公開ということでございますので、よろしくお願いいたします。

(以後、秘密会)

(2) 平成25年度児童生徒の区域外通学者について

(3) 教育長報告

(以後、公開)

委員長 それではここで休憩とさせていただきます。2時10分くらいでよろしいでしょうか。
では、10分まで休憩いたします。

(休 憩)

(4) 学校教育課報告

学校教育課長 [資料読み上げ]

委員長 それでは、ただいま課長から3点の変更のご説明がございました。私立幼稚園の奨励費補助金交付要綱の変更でございます。

何かご質問はございますか。

学校教育課長 委員長、すみません、今お手元にお渡しした資料で新旧対照表の3分の2が抜けているようです。大至急コピーしてきますので、申し訳ございません。

委員長 あ、確かに3の2がないね。

質問、私からですが、私立幼稚園といいますと、幾つ。

学校教育課長 安曇野市には公立幼稚園は穂高幼稚園があるわけですが、もう一つ、私立幼稚園はシオン幼稚園というのがあります。これは豊科駅のすぐ東側のところに以前からあります。そこに通っている園児、それから松本市ですね。松本市内には幾つかの私立幼稚園があります。ここに安曇野市から約60名近い園児が本年も通っております。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

今ご説明いただいたのは、1枚ものの資料の中に予算額がございしますが、これに関連するということでございます。

3点目の祖父母の所得も考慮に入れるということや通う人数のことから予算額が決定されてきて、祖父母の分を入れるという方向になると、額に大きな影響が出るのでしょうか。

学校教育課長 当然ですね。両親以外に祖父母も入るということになると、それだけまた増えて大きく影響が出ます。

委員長 分かりました。

そうすると、幼稚園児をお持ちのご家庭への手厚い対応ということでしょうか。

学校教育課長 私立幼稚園のほうでそれだけ減免控除しているものですから、その分を補填すると、そういう考えですね。

委員長 分かりました。

他にご質問なければ、今3分の2の部分を受けました。合わせてご覧いただくということで。

では、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

委員長 では、よろしければ、5番へまいります。

学校給食課報告、お願いします。

学校教育課長 委員長、すみません、学校教育課ですけれども、定例報告、予定ということでお願いいたします。

委員長 はい。

学校教育課長 [資料読み上げ]

委員長 ありがとうございます。

月2回、134万円ということは、人数的にはどのくらいでございますか。

学校教育課長 それぞれ学校の希望ということがございます。それを学校によって多少、生徒の募集をかけるといいますか、希望者を募るものですから、人間的なものは今後また固まり次第報告させていただきます。

委員長 とりあえず計上したと。

学校教育課長 そういうことです。

委員長 分かりました。

それでは、他にご質問よろしいですか。

ありがとうございます。

(5) 学校給食課報告

委員長 それでは、また戻りまして、学校給食課報告へ移らせていただきます。

学校給食課長 [資料読み上げ]

委員長 ありがとうございます。

何かございましたら、ご発言ください。

よろしいですか。

(6) 社会教育課報告

委員長 それでは続きまして、(6) 社会教育課報告へまいります。

お願いします。

社会教育課長 [資料読み上げ]

委員長 ありがとうございます。

6月8日の件が追加で報告ございました。

何かございますか。

ありがとうございます。

(7) 文化課報告

委員長 では、(7) 文化課報告、お願いいたします。

文化課長 [資料読み上げ]

委員長 ありがとうございます。

それでは、何かご質問、ご意見ございますか。

教育長 1つ、丸山です。

委員長 お願いします。

教育長 先ほど文化課長からお話があった東京藝大の吹奏楽指導ですが、昨年までは町の時代から続いていたこともあって、穂高東中、西中の生徒でやりましたが、今年度から全中学校の吹奏楽の生徒対象ということで、やっと広げることができましたので、また一つ報告させていただきます。

委員長 ありがとうございます。

これは非常にいい内容で、穂高の両中学校はやっておりましたので、ぜひ広がってほしいと思います。

(8) その他

委員長 それでは続きまして、(8) その他へまいりたいと思います。

県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わし

について、お願いいたします。

学校教育課総務係長 [資料読み上げ]

委員長 人事についての例年の了解事項の確認が提示されました。

何か質問等ございますか。追加等ありましたら、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

委員長 それでは、なければ次へ進めさせていただきます。

最近の新聞紙上における教育委員会関連記事の報告について、お願いいたします。

別冊ということで。

文化課長 文化課、三澤です。

5月1日以降の新聞記事の関係あるところを掲載させていただきました。5月1日には清沢洌の暗黒日記の原本寄贈がありました。それから1日の記事に、20日のネット予約が記載されております。そして以下、音楽祭等の関係です。

めくっていただきまして、信毎、市民タイムスそれぞれの関係する記事等を掲載させていただきましたので、ご覧いただけたらと思います。

それから後ろのほうになりますが、新たに安曇野市に見えられた校長先生の紹介記事等がございましたので、あわせて載せさせていただきました。

途中で中学校バレーの大会等の記事がありますので、後ほど見ていただけたらと思います。以上です。

委員長 ありがとうございます。

それではその中で、信濃毎日新聞5月2日の横に印刷していただいている「運動会」というところをご覧いただきたいと思います。

それでは補足説明、どうぞ。

学校教育課総務係長 学校教育課、古幡です。

信濃毎日新聞のこの記事が5月22日に出たわけですが、この新聞を受けて、早速、穂高地域のご父兄から、お叱りといいますか、毎年学校に言っているけれども、全く変更がないと、かなりエキサイトしての電話でございました。私は上に聞かないといけないということと、貴重なご意見ということでお話をしたわけですが、私たちが子供の頃と比べて今9月の時期というのは暑いということで、初夏に運動会を開くところが増えているのかと思います。もし9月に開くのであれば、このご父兄の方は、子供のところに全部テントを張れと、そのようなことでもございました。また、翌日ですけれども、学校教育課のメールにも、同じ方が分

かりませんが、同じような内容のメールをいただいております。特にアドレス等の記載がなかったものですから返信はしてございませんけれども、これを見て、そのような苦情といたしますか、要望の電話があったということをお伝えいたします。

以上です。

委員長 補足説明をいただきました。ここに記事をコピーしていただいたのはそういう事情ということでございます。

安曇野市の運動会につきまして、ご意見をお持ちの方が、この数字を見て、私の意見に対しての対応がされていないというお怒りの電話をいただいたということです。

教育長、何かございますか。

教育長 教育委員会のほうへそういったご意見をいただいたのは初めてですね。いただいたということを受けとめて、こういった場で協議していただくということも必要かと思いますが、教育委員会で統一して、秋にきなさい、春にきなさいということはちょっと難しいですね。学校のほうへは今まで何回かその方からご意見が届いているということで、また検討したいということだと思いますが、また新たにいただいたということを含めて、学校で主体的に受とめていただいて検討する。こちらで一斉に全部こうしましょうとはいかない部分があると思いますので、教育委員会は教育委員会として協議検討して、今言った天候や暑さなどを含めて検討した上で、学校側とまた協議するということが可能だと思いますし、せっかくこういう意見をいただいているので、話題にしていくということは必要かと思います。

委員長 はい。年間行事……

学校教育課長 学校教育課、下里です。

今、教育長がおっしゃったようになかなか教育委員会で小学校のほうに統一するということは色々なことがあると思います。

今回、信濃毎日新聞でこういった県下の小学校の運動会、それぞれ時期を調査して出したわけでありましたが、安曇野市のほうにも直接記者が参りまして、実は別件で、安曇野市は放課後学習室をやっているのですが、この関係で取材がありまして、その折に、運動会はいつ頃ですかという話でここへ出したということでございます。

昨年度の学校支援地域本部事業の中の教育懇談会、昨年のお話し合いの中でも委員さんの中で、秋の運動会、最近は特に残暑が厳しい、そして運動会が終わってから、すぐ音楽会が入る。あるいは各地域の地域運動会もこの時期にあるということで、その辺はどうかというようなご意見はありました。ただ、保護者の方、市民の方からは直接的なご意見というのは今

回が初めてでございます。

そのようなことで、これについては少し学校関係、校長会とも踏み込んだ協議をしなければいけないのではないかと考えております。

以上です。

委員長 報告をいただきました。学校行事でございますので、年間日程の中で今年は入れてしまっていると思いますので、なかなか今年変更というわけにはいかないと思いますので、多分次年度だと思います。

では、今お話しいただいたようなことでご対応いただくと同時に、私が思いますのは、そのご意見を寄せられた学校がどこであるかということも明確にされたほうが直接的な対応ができるのではないかと、そんな気もいたします。

他によろしいでしょうか。

どうぞ。

望月委員 望月ですが、信毎の記事はあまり書き方が良くないと思います。これは秋にやることを導入して、そして全部まとめてあるような書き方なのですが、学校で教育課程を組んでいる時にはやはり学習をどこでやるのが適切であるかということが第一だと思うんです。

それで問題はあります。残暑が厳しいので、プールの公開をやって、それで運動会まで、活動は違いますが、非常に短くてしかも残暑厳しいということで、今の時期についてはかなり問題があると思いますが、だから春にやるという考え方は短絡的過ぎると思います。それで秋のもう少し涼しい時期にやるという方法もあるし、それぞれ学校の特色をしっかりと踏まえてやっていくことが大事であると思うし、それがやはり学校の先生たちとしても自分たちの学校の教育課程ということでやる気を持ってできると思うんですね。なので、このように新聞に出たからすぐ春に変更していこうということではなくて、校長会やそれぞれの体育の先生たちの集まりの中でしっかりと協議する。また、春というと子供たちが来たばかりで、運動や集団行動は大きい学校ではできにくいし、課題もあると思います。特に安曇野市は大きい学校が多いので、そういう意味でもよく協議して、安曇野市として、また、各学校としての教育課程ということ踏まえた上で検討されていくということを私は大事にしてほしいと思います。

以上です。

委員長 ご意見をいただきました。

内田委員さん。

内田委員 内田でございます。

今、音楽会を1学期に持ってくる学校も増えているようですので、1学期の短い期間に、運動会の練習なり何なりというのは学校としても指導はきついと思うのですが、運動会というのはただ単に運動するだけではなくて、児童会が中心になって係活動をして、児童が旗を持って誘導したりとかという係活動もありますので、そうすると五、六年生を中心にやるのですが、学年がかわって早々にその係活動というよりも、だんだん五、六年生としての意識が高まってきた2学期にやるのも適切かなと思いますので、それは学校でまた考えていただいて、9月の中旬ではなく、9月下旬にもっていくとか、そんな感じで各学校で考えていただけたらいいのではないのでしょうか。

委員長 ご意見をいただきました。

よろしいでしょうか。それでは、また担当部署で今出た意見を考慮に入れながらご対応をお願いしたいと思います。

それでは、その次でございます、今後の日程について。

学校教育課総務係長 まず、今後の日程ということで、直近は来週5月31日、6月1日にあります、平成25年度関東甲信越静の研修会ということで、委員長、職務代理、宮澤委員、私ということで出席しますので、出席の方には前回もお示ししました予定表ということと、その裏には翌日の視察ということでお渡ししてございます。7時30分に明科総合支所ということになっておりますので、その辺はまた委員さん方に直接私がご連絡をとりながら、明科、穂高、三郷というような形で、いずれにしても安曇野インターから乗りますので、その辺のことでまた後日直接ご相談させていただきたいと思います。

それからもう1点ですが、毎年、校長先生の歓送迎会を開催しております。これに関しましては昨年は7月の第1金曜日に行っております。これは市長も参加ということですが、市長の日程の関係で、6月21日、金曜日、6時半から勇屋会館ということで今予定しております。これを逃しますと7月19日ですか、そこまでないということで、歓送迎会という名目上あまり向こうにもいけないということで、この6月21日ということで計画したいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上です。

委員長 それでは今、関東甲信越静連合総会の日程と歓送迎会の2点ございました。よろしいでしょうか。

では、その他でございます。本日4時からの会議がございますので、移動等も考えまして

3時頃に終了にしたいと思いますが、残りの時間を使いまして、主幹先生とともに我々も学校を訪問させていただくということがございますので、その件につきまして……

宮澤委員 次の6月定例会はいつですか。

委員長 そうですね。では、先に定例会の日につきまして検討することにはしたいと思います。

今、21日が入りましたが、どういたしましょうか。月末といいますと、25、26。

教育長 25は6月市議会です。

(「市議会はいつ終わる」「25です、25日が最終日です」の声あり)

委員長 最終日、25まで。

教育長 ええ、25が最終日です。

委員長 では、26か28か。あまり翌日では準備が大変。

教育長 ちょっと外していただいて。27か28辺り、どうですか。

委員長 27は、私ちょっと。26がだめということになると、月末がだめです。

教育次長 それか21日、議会は最終日が25日でございますが、福祉教育委員会は20日ですので、翌日の21日は何もなければ、それも一つの案ではございます。同じ日の夜ですね、何かありましたか。

教育長 21日は、今の歓送迎会が。

教育次長 歓送迎会は夜ですね。ですので、午後にしていただいてから歓送迎会にするということも一つの案だとは思いますが。

委員長 そうですね、引き続いて同じ日に集中…、そうすると、今一案として、21日が浮上いたしましたが、他はいいですか。

宮澤委員さん、よろしいですか。

宮澤委員 はい。

委員長 では、委員さんは21日で……。

(「はい」の声あり)

委員長 では、21日ということに決したいと思います。時間は今日と同様でよろしいでしょうか。1時……

(「半にさせていただくと」の声あり)

委員長 では、1時半ということで、6月21日、1時半、定例教育委員会とさせていただきます。夕方6時半から勇屋ということでございます。ありがとうございました。

◎その他

委員長 それでは、時間が短時間になってしまいましたが、先ほどの続きでございます。

今、数校巡ったところでございますが、残り時間はフリートークとしまして、お感じになられたことをお出しただけならと思います。

1点、私よろしいでしょうか。最初の頃なのですが、これは先生方との話し合いで決まっているのかもしれませんが、豊科北中へ訪問させていただいた時、単元名が記載されてご提示いただいたんです。一覧表で、各訪問教室のですね。何の授業があるかというのがその教室へ行くまで分からないのではなくて、これは非常に有益だった。授業案まで要求するのはどうかと思いますが、こんな内容という、枕草子や、近代国家建設、そういう一言で結構だと思いましたが、書いていただくと非常に分かりやすいというのが感想でございます。

教育長 各単元名。

委員長 そうですね。題材名でも結構でございますので、これ以降お願いします。

他はございますか、ご感想で。

望月委員さん。

望月委員 望月ですが、またどこかでそういうことも検討してもらえればと思うのですが、学校訪問が17校あって、非常に期間が詰まっていると、毎月という感じになって、出て行く側が大変という話も聞かれるんですよね。その辺はまた、意義や、本当にみんなが必要があってということについては検討いただくのがいいんじゃないかと思ったりもします。私自身の意見としては、病み上がりなもので疲れてしまうのですが、行って得ることは多いです。なのでそういう意味で非常に有意義だというふうには思います。

これは主幹のほうの日程が先になるので、こちらで調整してほしいということとは言えないのですが、なるべく出やすいような方向と一緒に教育委員会も随行させていただくということが学校理解の上ではとても大事ではないかと思えます。

それからテレビで教育委員会の番組があって、昔、自治大臣と鳥取の知事をやっていた片山さん、そのかたは行政の側から出て、あと教育委員の側からは岡山の教育委員長さんが学校訪問などを企画して非常に学校のことについても一緒に勉強させてもらったというような報告をしていたのですが、今一番いけないのは、教育委員になっても、学校の実情も全然知らない、先生も全然知らない、そういうようなことはまずいんじゃないかという話がされていたのですが、そういうことなどを考えていくと、安曇野は、本当に行動する教育委員会と

言われる通りで、大事な活動をしているなという思いがありました。それがまず第1点です。負担にならない程度で、ぜひやってほしいと思います。

それから单元名のことですが、これは今までの例でいくと、管理主事訪問と組合との関わりで話し合いがあるようですが、单元名だけなら教育委員の人たちは別に作ってもらって、それで一つ一つ欄をつぶせばいいので。それで教育委員のほうへは、やはり礼儀としては学校でやるべきと思う。それは当然だと思います。できれば单元名と学級の人数ぐらいは分かりやすくしておいてもらえると…委員長先生は数えておられました。少人数学級など、今色々あるもので。それから市の関係の職員の問題等もありますので、ぜひやっていただければ非常に見やすいし、いいのではないかと思います。そんなことを思いました。

それからもう1点ですが、教育委員会が非常に一生懸命やってくれるということで、学校現場では校長先生を始め皆さん感謝しているという声を聞きます。それでやはり学校はやる気があってやることの一番が信頼を得ることなので、そういう意味で教育委員の事務局の皆さんのご努力が本当に実っていくことが多いと感じました。そんな点でこれからもまた学校のほうと風通しを良くして、問題を未然に防ぐと同時に、成果を大事に受けて、頑張ってもらえるような形でやっていただければ、学校も良くなるのではないかと思います。そんなことを思いました。感想です。

委員長 ありがとうございます。

よろしいですか。

教育長 関連ですが、丸山です。

先ほどの单元名云々については、今お話があったように組合との約束があって、資料は要らないという形で、求めることができない状況になってはいますが、よくあれだけ資料を作って渡していると思いました。授業の内容までたくさん書いてあるような場合には主幹によっては持ち帰りません、これはお返ししてと。あとの全体の指導のところでも授業についてはあまり触れない。管理面についてのお話がついていますが、私たちの側から見ればそれでは困るということもあるので、授業についてはああいっただの感想を言うようなところでばんばんと言ってもらった方がいいと思いますね。

したがって、单元名云々については教育委員用として、少し今の人数や单元名が分かるものを別に作っていただくというようなことでお願いしていいと思います。そんなところをまた校長たちとも話をしたいと思います。

委員長 ありがとうございます。

教育長 それから日程が連続してしまうというようなお話が先ほどありましたが、これはなかなか難しく、あらかじめ委員さん方にこの間希望を出していただいたように、この日はだめだ、外していただきたいという日を主幹へ届けて、そしてこの場合は北安曇と安曇野市と木曾と3つかけ持っていて、その全部の学校の調整をしていくので、どうしてもこちらの希望と合わないような、主幹のほうで行事予定を見ながら決めてくるということがあります。どうしてもその辺うまくいかない部分はあると思いますが、これはどうしてもだめだという希望をしっかりと出して行って、計画を立てる時に考慮してもらい、十分ではない部分もあると思いますが、十分考慮してもらいという要望を出していきたいと思います。

委員長 ありがとうございます。

現場でやってきた者の意見としましては、単元名、それから、何時中何時なのか、そこら辺が分かると展開を見る時に見やすいといえますか。

教育長 そうですね、ねらい、主眼まで書いてほしいということでやっているところもあります。

委員長 そうですね。

教育長 そこまでいくとちょっと長くなってしまいますので。今言われた範囲くらいのところは教育委員用にするとということ。

委員長 教頭先生のご負担が増えてしまうのですが、できればということでお伝え願えればと思います。

教育長 また連絡をとりたいと思います。

委員長 他にありますか。

内田委員さん。

内田委員 内田でございます。

中学校ですが、移動教室が多いということで、回る順番を組んでくださるほうも大変かと思いますが、ある学校で2時間目に体育の授業で見たクラスで、3時間目に美術の教室へ行ったら、また同じクラスの生徒が入っていました。私の側としては学校の子供の様子を見たいわけで、行くところ行くところ同じ生徒がいて、全然見られないクラスの生徒がいたりして、そのクラスだけ見せたくないのかという詮索もしてしまうので、なるべくバランスよく生徒の様子を見られたらいいかと思って見ていた学校がありましたので、またお願いしたいと思います。

教育長 関連ですが、非常に学級数が多いところは恐らく計画を作るのに大変なところもあり

ますが、主幹は全職員を見たいということで来ます。したがって、全職員といえますので、その組み方によって全職員を見るというふうになった場合に、また学級が、授業が変わって同じ子供を見る、そういう状況は出てきてしまうと思います。

委員長 では今、内田委員さんがおっしゃられたようにその兼ね合いかと思しますので、また学校でご考慮いただくということだと思います。

教育長 学級のほうも全く行かないという学級はないように作っているわけですが、重なる、何回も同じ教室ということもあり得ます。1回も見ていない子供たちというのはないようにやっているかと思えます。またその辺……

内田委員 少人数学習の時には、また3クラスが4つの教室に分かれてしまうので、全然見られない生徒もいて。

委員長 堀金がそうでしたね、確か。

内田委員 そうですね。

委員長 同じクラスを見るという事態でしたよね、そうですね。

内田委員 行くところ行くところ。

委員長 そうでしたね。

教育長 ありましたね。

委員長 ありました。

ですので教育委員さん、結構色々関心を持って、行動する教育委員会という、教育長先生の上げられた言葉通りに強い関心を持って見させていただいております。

それから、あと宮澤委員さんにまたご意見をいただきますが、ここを直してほしいというようなご要望も直に事務局に言っていただくいい機会でもあったと思いますので、今のところいい機会ではないかと思えます。

それでは、最後に委員さん、どうぞ。

宮澤委員 私は1年勉強中のつもりで、初めて全部教室を見させていただいて、特に私は自分の孫の参観日みたいなつもりで見させていただいております。

先生は大変熱心にやっているのですが、少し引かかるのは問題児の方の対応、大変だなとつくづく思っております。そういう力を入れるところは入れて、先生も講師もあまり削減せずにやってもらいたい、これは市のほうに要望したいなと思っております。

以上です。

委員長 今のお話の通りだと思います。市配当の人数が非常に多くてありがたいという学校が

最後にございでしたが、あれを各学校に感じていただけるようにまたご配慮を願えればと思います。

◎閉 会

委員長 それでは、この辺で今日は閉じさせていただきたいと思います。次、4時からということでございますので。

では、5月定例会、以上にさせていただきます。

どうもありがとうございました。